新花巻図書館建設候補地比較調査結果について(概要版)

生涯学習部新花巻図書館計画室

I. 新花巻図書館整備基本構想

2017年に、市民参画を経て策定した「新花巻図書館整備基本構想」において、整備方針を整理し、建設場所に関する方針で以下のとおり、花巻市立地適正化計画に定める都市機能誘導区域内に図書館を整備することとしている。

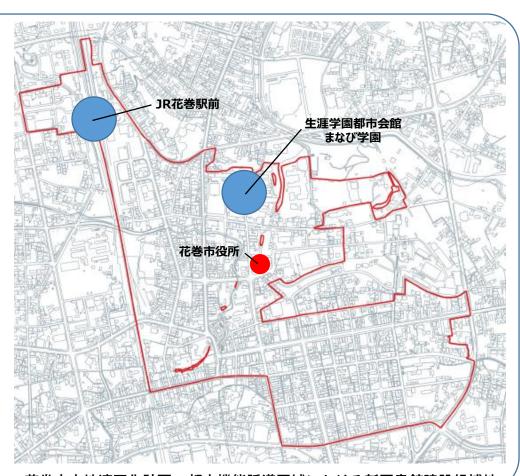
新花巻図書館の建設場所に関する方針

図書館は、市民をはじめとする利用者にとって利用しやすい場所にあるべき。

- 交通アクセスが良くわかりやすい場所
- 市全域から行きやすい場所
- 十分な駐車場が確保できる場所

図書館は、市街地再生に資する施設として まちづくりや都市計画とも整合したものとする 必要がある。

- 「都市機能誘導区域」内に整備
- 近接施設との連携や他施設との複合化など 民間との連携も含めて検討



花巻市立地適正化計画 都市機能誘導区域における新図書館建設候補地



Ⅱ. 新花巻図書館整備基本計画試案の検討

基本構想をもとに基本計画を策定するため、2021年から基本計画の試案を検討する試案検討会議を開催。 方向性が整理されたソフト面については、本年の広報はなまき 6月15日号に掲載。

試案検討会議で整理された主なソフト・機能面

全体面積

1,304 ㎡ ▶ 新図書館 4,500 ㎡

収蔵資料数

現在 **21**万冊 **開館時 28**万冊 **将来的に**

多様な活動スペース

学習スペース・読み聞かせ室 講座・集会・会議室 研究室・高齢者・障がい者への

74 m² 800 m²

開館時間

●図書貸出サービス提供時間

現花巻図書館

新花巻図書館

9:00~18:00 ▶ 9:30~19:00

学習スペース等の利用は9:00~21:00を検討しています。

主な新規拡充サービス

サービス対応室 等



自動貸出機コー ナーを拡充



レファレンス(相 談·支援)専用 カウンターを設置



パソコンやタブレット を貸出し、館内資 料の検索等に活用



貴重な地域資料や古 文書、古地図などをデジ タル化し、保存・活用



車いすでも利用でき る書架・家具の配置

Ⅲ. 新花巻図書館建設候補地の検討

これまで行ってきた市民ワークショップや市民説明会などで、新花巻図書館の建設候補地は、JR花巻駅前と総合花巻病院跡地の2か所に絞られてきた。

これまでの経過(2016~2023)

2016.6 立地適正化計画に生涯 学園都市会館周辺への 「図書館(複合)の移 転・整備事業」と記載 2017.8 「新花巻図書館整備基本 構想」を市民参画手続きを 経て策定

立地適正化計画に示す「都市機能誘導区域」に整備することと記載

2020.1.29 複合施設整備事業構想に ついて、議員説明会を開催

花巻駅前のJR東日本所有地を50年の定期借地契約による住宅との複合施設の整備案について説明

2020.3.18 花巻市議会に「新花巻図 書館整備特別委員会」 設置 2020.7~10 新図書館整備に市民の 意見を取り入れるため市 民ワークショップ開催

● 高校生20代:2回

● 一般:5回

2020.11~2021.2 新図書館の内容について 区長会や商工会議所等 と意見交換を実施

● 12回開催

市民を対象とした市民説明会開催(コロナ禍によりオンライン開催)

3□

2020.12.17 「新花巻図書館整備特別 委員会|委員長報告

- 建設場所について、「駅周辺 及びまなび学園周辺のいずれか とすること」
- 建設用地は市有地とすること
- 図書館単独の整備を基本と すること

2021.4~ 基本構想に基づく具体的なサービスや機能を検討する「新花巻図書館整備 基本計画試案検討会

議を設置し、検討開始

試案検討会議においては、 花巻駅前と、どちらかとい えば花巻駅前を希望する 意見が多かった。 2022.10~12 新図書館のサービスや機能、建設候補地選定にあたり、JR東日本と条件確認をしたい旨の市民説明会開催

病院跡地を希望する意見や両方の候補地に整備する場合のそれぞれの事業費の比較検討なしには、建設場所について判断できないという意見あり

2023.3 総合花巻病院との協定に 基づく旧病院建物等解体 工事終了

2023.12 JR東日本と協議し、譲渡 する場合の現時点での条 件提示を受ける

これまでの経過(2023~)と今後の予定

2023.12 市民の対話による意見集約を 行うため、令和5年12月定 例会において、建設候補地比 較調査の補正予算を議決 2024.1~ 建設候補地ごとの事業費 やそれぞれの候補地に建 設した場合のイメージ図の 作成などを専門業者に委 託し実施 2024.6 令和6年6月議会において、公募プロポーザルにより業者を選定し、市民の対話を通じて意見集約 (花巻駅前、総合花巻病院跡地)を実施するための補正予算を議決 2024.7~8 意見集約を行う業者を選定するため の公募プロポーザルを実施

1 社申し込み。選定委員会が設定した評価項目と基準点により審査したが、合格の基準点に達しなかった。

2024.8 対話型の意見集約などに 実績がある慶應義塾大 学 S F C 研究所に助言 や監修と、ファシリテーター 紹介を依頼 2024.9 同研究所から、慶應義塾 大学大学院特任教授で あるLOCAL&DESIGN 株式会社代表取締役 山口覚氏を紹介。山口 氏の支援で対話の進め 方などを検討

2024.11.10~ 比較調査結果の概要版資料を用いて、調査結果に関する市民説明会の開催予定 2024.11.17~ 比較調査結果資料を用いて、「対話」 を通じてお互いの意見や考え方を共有 する市民会議を全3回開催予定(状 況により4回目を開催する場合あり)

第1回目:2024年11月17日(日) 第2回目:2024年12月21日(土) 第3回目:2025年1月26日(日)

第4回目:2025年 2月15日(土) ※予備日

1 新花巻図書館建設候補地比較調査の業務概要

1-1 業務の目的

「新花巻図書館整備基本計画(試案)」を精査するため、技術的な観点から必要な規模や機能等を検証するとともに、建設候補地(2箇所)に係る概算事業費の算定及びイメージパースを作成する。

1-2 業務の内容

業務名 : 新花巻図書館建設候補地比較調査業務委託

業務場所 : 花巻市 大通り1丁目・花城町 地内

履行期間 : 令和6年1月19日~令和6年10月15日

発注者 : 花巻市 生涯学習部 新花巻図書館計画室

受注者:大日本ダイヤコンサルタント株式会社 盛岡事務所

1-4 業務のフロー

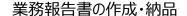
計画準備

駐車需要推計

- ① 新花巻図書館の来館者目標に基づく 必要駐車台数の検討
- ② 建設候補地の周辺施設利用における 必要駐車台数への影響検討
- ③ 新花巻図書館の駐車必要台数の策定

図書館事業費等の比較

- ① 建設候補地の現況整理
- ② 新花巻図書館整備基本計画(試案)の検証
- ③ ゾーニングプランの検討
- ④ 土地利用計画図の作成
- ⑤ 建物基本計画の検討
- ⑥ 概算事業費の作成
- ⑦ イメージパースの作成



2 駐車需要推計

駐車台数は、<u>国土交通省都市局算定「大規模開発地区関連交通計画マニュアル改訂版」</u>及び平成19年2月1日経済産業省告示第16号「大規模小売店舗を設置する者が配慮すべき事項に関する指針」を参考に、花巻市の実情にあわせ、以下の式で算出

駐車台数=A×B×C÷D×E

	項目	平日	休日	備考
A 来館者目標数(人)	_	1,200	1,800	利用登録率の目標(全国の貸出密度上位の自治体と 同程度)及び他市先進図書館の利用状況等から
B ピーク率 (%)	(ピーク1時間あたりの来館者数) / (日来館者数)	13.6	14.4	現花巻図書館の曜日別時間帯別利用統計(H28〜 R1、R5年度)から
C 自動車分担率(%)	(自動車による日来館者数) / (日来館者数)	79.6	81.5	現花巻図書館の利用状況調査(R6年度)から
D 平均乗車人員(人/台)	(自動車による日来館者数) / (日来館自動車数)	1.16	1.52	現花巻図書館の利用状況調査(R6年度)から
E 平均駐車時間係数	(平均駐車時間)/ 60分	0.91	0.91	現花巻図書館の利用状況調査(R5年度)の結果に 新花巻図書館の整備による滞在時間の増加を考慮
	駐車台数(台)	102	126	



花巻市と人口規模が近く、新花巻図書館と同規模の図書館を整備した他自治体の整備事例を確認すると、平均で111 台程度である。

他市整備事例の平均台数(111台)と上記表の休日における算定結果 (126台)をあわせて検討すると、およそ120台が新花巻図書館に必要な駐車 場台数の目安になる。 新花巻図書館に必要な 駐車場台数の目安

およそ 120 台

3 図書館事業費等の比較 3-3 ゾーニングプランの検討 3-3-1 検討事項

(1) 花巻駅前スポーツ用品店敷地について

① 無散水消雪施設について

図書館前に芝生広場を整備する際、駅前多目的広場の融雪施設(無散水消雪施設)の改修を要する。

図書館を2階建てとする場合、広場に埋設されている消雪管の改修のほか、操作盤の移設等が必要であり、改修費は大きくなる。 一方、3階建ての場合、広場内の消雪管の改修は必要だが、操作盤の移設等は不要となるため、無散水消雪施設の改修費は 2階建ての場合よりも低減できる。

そのため、図書館本体について2階建てとする案、3階建てとする案を検討した。

② 駐車場について

「2 駐車需要推計」で検討した駐車台数(120台程度)を確保するため、既存駐車場について立体的あるいは平面的な拡張が必要。

立体的な拡張として、花巻駅南駐車場(第1)、花巻駅南駐車場(第2)、スポーツ用品店南側の隣接駐車場を立体駐車場化する場合、隣接駐車場と花巻駅南駐車場(第2)の両方を立体駐車場とした上で連結する場合を検討した。

また、平面的な拡張として、花巻駅南駐車場(第2)西側の市道・大通り1丁目プラザ線の一部を廃止の上で同駐車場を西側に拡張する場合、花巻駅南駐車場(第1)を多目的広場側まで拡張する場合を検討した。

(2)総合花巻病院跡地について

病院跡地については敷地が広いことから、2階建て以外に1階建ての可能性についても検討した。

p95 表2-19 検討した配置案 (ゾーニングプラン)

			駅前スポーツ用品店敷地							総合花巻病院跡地			
		案①	案②	案③-1	案③-2	案④	案⑤	案⑥	案⑦-1	案⑦-2	案8	案①	案②
I. 階数		2階	3階	3階	2階	3階	3階	3階	3階	2階	3階	2階	1階
Ⅱ. 駐車場 形態	隣接(敷地 内)駐車場	平面	平面	平面	平面	平面	立駐	立駐	平面	平面	平面	平面	平面
	周辺駐車場			南駐車場(第 2)を立駐化	南駐車場(第 2)を立駐化	南駐車場(第 1)を立駐化		南駐車場(第 2)を立駐化	南駐車場(第 2)を平面拡張	南駐車場(第 2)を平面拡張	南駐車場(第 1)を平面拡張		

3 図書館事業費等の比較 3-4 土地利用計画図の作成

(1) 花巻駅前スポーツ用品店敷地について

図書館は、現状、スポーツ用品店がある位置への配置を基本。芝生広場の規模は、花巻まつりにおける山車の出入り、各種イベント、なはんプラザCOMZ ホールへの大型資機材搬入等の動線を考慮。

駐車場について、「2 駐車需要推計」で検討した駐車台数を確保するため、隣接駐車場と花巻駅南駐車場の併用を考え、それぞれの配置案について整備可能な駐車台数を検討。

(2)総合花巻病院跡地について

敷地北側の一部や東側の濁堀には土砂災害防止法と急傾斜地法による指定があり、建物の建築や人の誘導ができないため、上部 平坦地内で、図書館本体、芝生広場、駐車場を整備することを検討。

また、宅地造成及び特定盛土等規制法により、建物を建てる場合は法面の改修が必要。

これらを考慮した場合でも2階建てであれば、図書館や芝生広場を整備した上で駐車場も敷地内に十分確保可能である。 なお、1階建てとした場合についても検討。

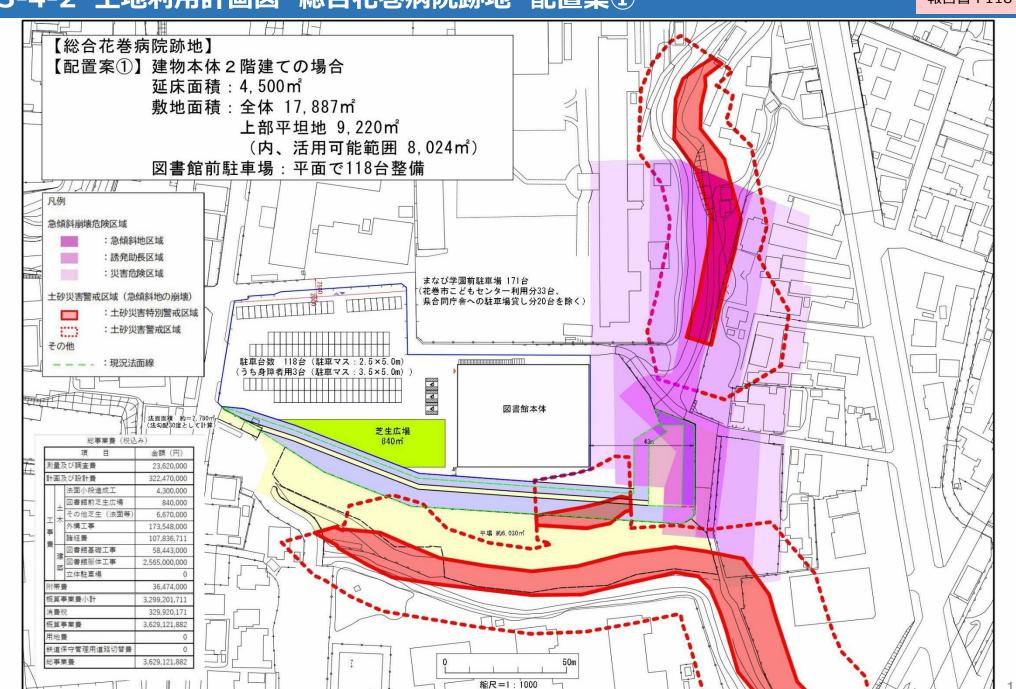
					р	114 表3-11	工地利用計画	CL					
						駅前スポーツ	用品店敷地					総合花巻	病院跡地
		案①	案②	案③-1	案③-2	案④	案⑤	案⑥	案⑦-1	案⑦-2	案®	案①	案②
I. 階数		2階	3階	3階	2階	3階	3階	3階	3階	2階	3階	2階	1階
Ⅱ.駐車場 形態	隣接(敷地 内)駐車場	平面	平面	平面	平面	平面	立駐	立駐	平面	平面	平面	平面	平面
	周辺駐車場			南駐車場(第 2)を立駐化	南駐車場(第 2)を立駐化	南駐車場(第 1)を立駐化		南駐車場(第 2)を立駐化	南駐車場(第 2)を平面拡張	南駐車場(第 2)を平面拡張	南駐車場(第 1)を平面拡張		
設置可能な馬	主車台数(台)	41	47	102	102	94	47	106	98	98	95	118	58
事業費(億円	円)	37.4	36.4	47.0	48.0	42.4	38.8	49.4	39.0	39.9	38.6	36.3	36.2
·商業地域(80/400)·準防火地域 ·市街地景観地区(岩手県)							·第二種中高層住居専用地 (60/200))·準防火地域 ·北側斜線·日影規制 ·市街地景観地区(岩手県) ·埋蔵文化財包蔵地 ·土砂災害法·急傾斜地法 ·特定盛土法						

114 表3-11 土地利田計画比較表

報告書では3つの配置案(駅前:配置案⑦-1及び配置案⑦ – 2、病院跡地:配置案①)のイメージパースを作成しているが、図書館内の使いやすさから、本概要版では配置案⑦ – 2と病院跡地における配置案①の2案を示す(その他の案については、概要版末尾の「参考資料」に掲示)。



3-4-2 土地利用計画図 総合花巻病院跡地 配置案①







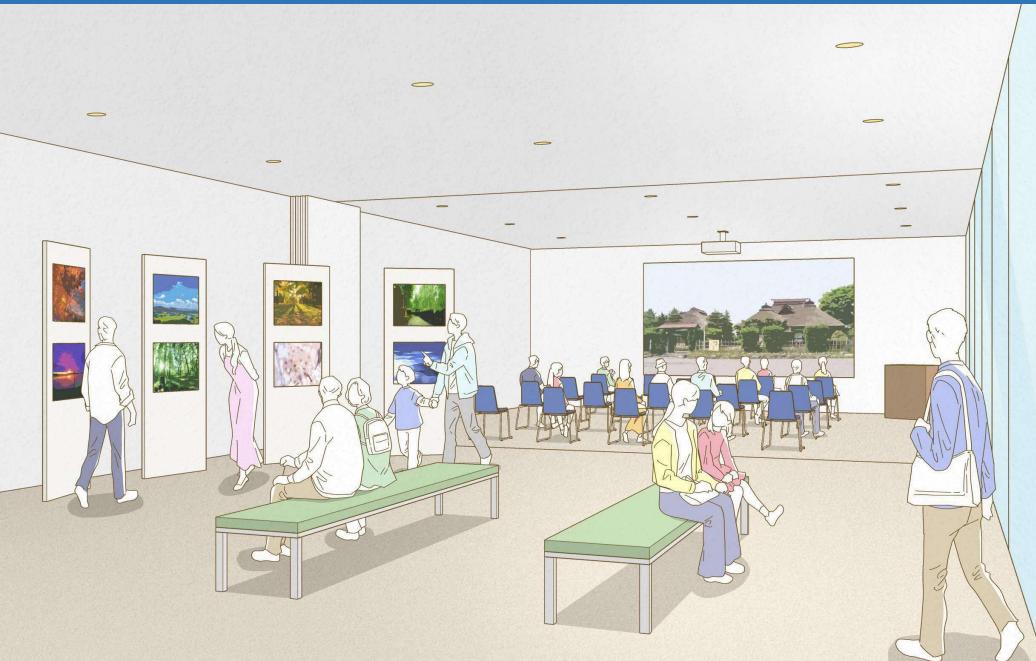
















3-7-3 事業費内訳表

- 国の補助制度「都市構造再編集中支援事業」の活用を予定
- ・ 市負担分には合併特例の活用を想定
- 合併特例債は、返済額の70%が国からの交付税措置されるため、市の実質的負担額は市負担額から交付税措置額を除いた額

1.JR花巻駅前



		項目	金額(千円)
測量及	及て	「調査費	14,180
計画為	及て	が設計費	330,940
		既存建物解体・撤去	40,910
	±	無散水 全更新	72,000
T	木	図書館前芝生広場	570
事	//<	外構工事	205,217
費		諸経費	178,468
]	建	図書館基礎工事	58,443
1	築	図書館躯体工事	2,565,000
附帯費	ŧ		36,474
		概算事業費小計	3,502,202
		消費税	350,221
概算	事業	(費①	3,852,423
用地對	費(2		130,000
鉄道係	呆守	F管理用道路切替費③	10,000
		総事業費 (①+②+③)	3,992,423

概算事業費 約 39.9 億円

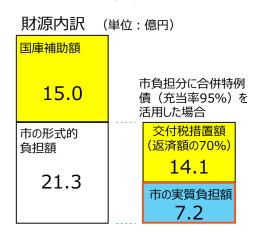
財源内訳 (単位:億円)
国庫補助額
15.0
市負担分に合併特例 (債(充当率95%)を活用した場合)
市の形式的負担額
24.9
市の実質負担額
8.4

2.総合花巻病院跡地



		項 目	金額(千円)
測量	及で	ド調査費	23,620
計画	及で	が設計費	322,470
		法面小段造成工	4,300
	土木建築	図書館前芝生広場	840
エ		その他芝生(法面等)	6,670
事		外構工事	173,548
費		諸経費	107,837
		図書館基礎工事	58,443
		図書館躯体工事	2,565,000
附带	費		36,474
		概算事業費小計	3,299,202
		消費税	329,921
		総事業費	3,629,122

概算事業費 約 36.3 億円



参考 都市構造再編集中事業補助金概要

- ○補助対象:**施設の整備に要する費用**
 - ※整備に要する費用の例
 - ・ 実施設計費(基本設計費は対象外)
 - · 用地購入費
 - 建物購入費(誘導施設を整備するために必要な場合)
 - ・ 既存建物除却費 (誘導施設を整備するために必要な場合)
 - 土地造成費
 - 建設丁事費
 - · 外構工事費
 - ・ その他誘導施設整備に附帯する工事費

○上限額: 3 0 億円 (ZEB Ready以上の省エネ性能水準に適合する建築物整備の場合)

「ZEB」とはZero-Energy-Buildingの略で、快適な室内環境を保ちながら、負荷制御、自然エネルギーの利用と高効率設備の導入により省エネに努めて建物内の消費エネルギーを最小化しつつ、太陽光発電などにより創出したエネルギーの活用を目指した建物。2017年4月以降、延床面積2,000㎡以上の新築非住宅建築物等は省エレルギー基準の適合が義務化されている。再生可能エネルギーの導入や、一次エネルギー消費量の削減などの基準により、「ZEB」「Nearly ZEB」「ZEB Ready」「ZEB Oriented」の区分がある。

○補助率: 50% (誘導施設の整備に要する費用に対して)

※駐車場整備について

図書館に附帯する駐車場(図書館用)については、図書館整備に要する費用として計上可能。

仮に、図書館利用者用と一般利用者用が混在して利用する駐車場について、図書館利用者用と一般利用者用との切り分けが可能であれば、駐車場整備費を図書館利用者分の台数で案分し図書館整備費に計上可能。

(一般利用者用の駐車場整備費については、補助率1/8)

参考資料

その他(概要版 p 10・p 11掲載以外の)土地利用計画図









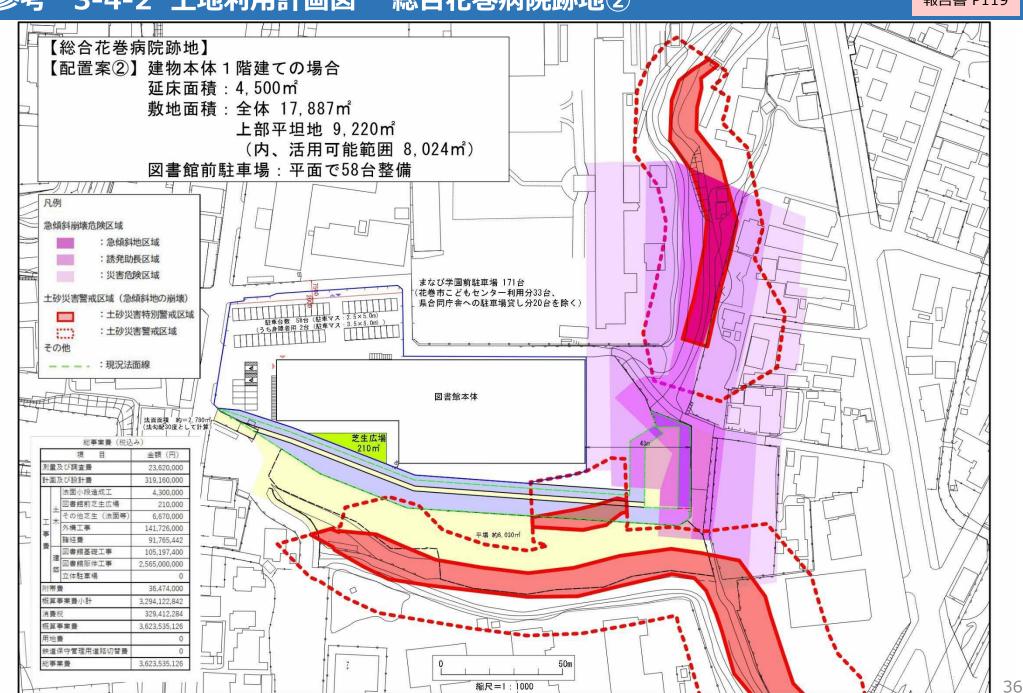












新花巻図書館建設候補地比較調査結果について(概要版)

生涯学習部新花巻図書館計画室

☎ 0198-41-3615 (直通)

oxdots new-library-pj@city.hanamaki.iwate.jp